



## 北山田小学校の教育目標

**自立：自己実現に向かってすすむ ★ 協働：同じ目的のために力を合わせる**  
 自ら気づき・学び・考え・行動する子ども 表現することができる子ども  
 共感することができる子ども 命を大切にできる子ども

## 生活の中で育つ

校長 井上 佐和子

ある教育専門家に勧められ、小児科医であり、発達障害や不登校、引きこもりなど、様々な不安や悩みを抱える親子・当事者の支援を行ってこられた成田奈緒子さんが書いた『発達障害』と間違われる子どもたち』という本を一気に読みました。

そこには、調査のたびに発達障害の可能性がある子が増えていること、それが教育現場にもたらした影響、そもそも発達障害が何かなど専門的な事柄をわかりやすく解説されていました。中でも私ができるほどと納得したことと、そして「あらっ?!」と思ったことの2つご紹介したいと思います。

まず一つ目、「なるほど」と納得したことは、「脳そだて」の重要性についてです。「生活の改善」こそが「脳のバランスを作り直せる」ことであり、その最速の方法が「早く寝るより、早く起きることだ」と成田さんは書いています。すべては「脳そだて」のためなのかなと思います。脳が発達する順番はみな同じ過程で発達していきます。①生きるために欠かせない機能を担う【からだの脳】が0～5歳の間に盛んに育ち、この脳が発達したうえで、②学習や運動に関わる【おりこうさん脳】が1～18歳までの間に時間をかけて発達し、③感情の制御など「人らしい能力を司る【こころの脳】が10～15歳にかけて作られ18歳前後まで発達し続けるそうです。教育系の学生時代に学んだことを思い出しました。

泣き出した赤ちゃんがスマホを与えられ、サクサクと自分で操作し、言語を介さずあやしてもらっている姿や、SNSなどの刺激にあふれた生活の中で、脳を休めることができていることが増えている青少年など、どの働きの脳も適切な時期にちゃんと育てているのかが、心配になりますね。こういった脳の育ちのアンバランスさが「発達障害と間違われる子」を生み出していることや、「発達障害」の状況をさらに強化していると本には繰り返し書かれていました。では「脳バランス」を作り直すための「生活の改善」とは、どういったものなのでしょう。それは、「とっても簡単そうでも当たり前のことを行う」とのことです。  
**1. 朝日を浴びる 2. 十分に寝る 3. 規則正しい時間に食べる**  
 その一つ「十分に寝る」については、睡眠を大切にすることで、私たち大人も、新たな脳に作り直すことができるそうです。そういえば、あの大谷選手の睡眠時間が10時間だとスポーツニュースで報道されていましたね。脳も体も休めているからこそそのパフォーマンスなのでしょう。

もう一つの「あらっ?!」「同じ!」と思ったことは、「子どもに役割を与える」という一文です。成田さんが書かれた内容と似たようなことが、岸本裕史さんが書いた「改訂版 見える学力・見えない学力」の中に出てきます。27年前に発行された子育てに関する本ですが、いつの時代も生活者として、子どもに役割を与えることは大切なのだと再認識しました。両方の本には、同じような趣旨のことが書かれています。「その子がやらないと他の家族の生活に支障をきたす様なことをやり続けさせましょう。」(もちろん子どもの年齢にあった役割です。)"もしその子がさぼってやらなかったとしても、親は絶対に代わりにやりません。ここは覚悟を決めましょう。"と書かれています。お茶碗を出さなければ、みんなのご飯を入れることができず食事ができないなど、身をもって子どもに感じさせ、生活を回していくことや取り仕切っていくことを学ばせ、自己コントロール力を育てるためのトレーニングを行い、計画的に物事を段取る力を養うというのです。そこで大事なことは、「ありがとう」「あなたがやってくれたからとっても助かったよ」という言葉を親が子どもにかけること。子が自己肯定感・自己有用感も味わうと書かれています。親も子ども、忍耐は要りますが、是非、子どもの成長のために試してみてください。

「早く起きることで早く寝るようになり、十分な睡眠で脳を育てる。」「子どもに役割をあたえ、自己コントロール力も育てる。」生活の中で子どもは育つのだと、改めて感じました。

引用：青春出版・成田奈緒子著・『発達障害』と間違われる子どもたち/大月書店・岸本裕史著・改訂版見える学力、見えない学力

## お知らせとお願い

### 7月の授業参観について

お知らせしてましたように下記の日程で参観・懇談を行います。

参観：5時間目 13時40分～  
懇談：6時間目 14時30分～

7/4(火)	1・3・6年
7/6(木)	2・4・5年

※1・2年生については懇談時に図書室で待つことができます。

### 暑さ対策のお願い

日中の暑さが日に日に増しています。熱中症の症状が出やすい時期です。登下校時には帽子を着用する様ご指導ください。また、十分な水分・汗拭きタオル等をもたせてください。

### 授業アンケートのお願い

教員が自らの意欲・資質能力をより高めることを目的に、授業に関するアンケートを実施します。アンケートの配布：7月3日  
締め切り：7月10日まで  
ご協力をお願いいたします。

### 児童の安全確保について

児童の安全確保のため、通学時間以外の登下校は、保護者の付き添いをお願いします。遅刻の場合は校門まで付き添い、早退の場合は下足や教室までお迎えに来ていただくよう、お願いいたします。

### 出欠等の連絡について

児童の欠席・遅刻等の連絡について、8時30分には各クラスで出欠確認や健康観察を行いますので、必ず8時20分までにさくら連絡網にてお知らせください。(やむを得ずそれ以降のご連絡については、お電話にてお願いします。)

## 7月行事予定

1	土	
2	日	
3	月	短縮時程・全校集会・児童委員会
4	火	参観懇談(1,3,6年)・たんぼぼ個人懇談
5	水	4時間授業・太陽の広場
6	木	参観懇談(2,4,5年)・たんぼぼ個人懇談
7	金	4,5年読み聞かせ・2年町たんけん
8	土	
9	日	
10	月	短縮時程・児童集会・クラブ・たんぼぼ個人懇談
11	火	たんぼぼ個人懇談
12	水	
13	木	教育相談
14	金	2,6年読み聞かせ
15	土	
16	日	
17	月	海の日
18	火	
19	水	給食最終・大掃除・4,6年着衣泳
20	木	終業式
21	金	夏休みプール(2,4,6年)
22	土	
23	日	
24	月	夏休みプール(5,1,3年)
25	火	夏休みプール(6,2,4年)
26	水	夏休みプール(1,3,5年)
27	木	
28	金	
29	土	親子de手持ち花火の夕べ
30	日	
31	月	

夏  
休  
み

## 8月行事予定

1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	山の日
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	夏休みプール(3,5,1年)
22	火	夏休みプール(4,6,2年)
23	水	夏休みプール(1,3,5年)
24	木	夏休みプール(2,4,6年)
25	金	始業式
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	夏休み作品展
30	水	4時間授業・夏休み作品展・水泳参観(3,4年)
31	木	夏休み作品展・水泳参観(1,2年)

夏  
休  
み

### 下校時間について

- 7月20日(木) 1学期終業式 全学年12時15分下校
- 8月25日(金) 2学期始業式 全学年12時15分下校

### 配布プリントペーパーレス化について

国が進める学校・保護者間の連絡手段のデジタル化の方針に則り、本校においても「さくら連絡網」にデータ添付する形で、配布プリントのペーパーレス化を2学期より順次進めてまいります。対象は「学校だより」「学年だより」「各種行事の案内」「教育委員会からの通知」など、直接保護者の方にお伝えしたい配布物です。「保健だより」や「給食だより」など、子どもと一緒に読んでもらいたいものは従来通りプリントで配布いたします。

### 夏休みプールについて

夏休み期間中の7月4日間、8月4日間の計8日間のうち、1学年4回ずつ、夏休みプールを行います。参加は任意ですが、水が気持ちのいいこの時期は上達も早く、生活リズムを整えるためにも積極的に参加してください。詳細は後日お知らせします。

### 水泳参観について

夏休み明けすぐに水泳参観を予定しています。普段なかなかお見せできない、水泳学習に真剣に取り組む子どもたちの様子をぜひご覧ください。  
 ○8月30日(水) 3, 4年  
 ○8月31日(木) 1, 2年  
 ○9月 1日(金) 5, 6年  
 ※詳細は後日配布する案内をご確認ください。